

**ESD 成蹊フォーラム 2017 『武蔵野の自然と成蹊の学び』 開催のご案内**

## ～ 講演【武蔵野の「地」の成り立ちを知る】～

学校法人成蹊学園（東京都武蔵野市）では、ESD（Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育）の観点から、成蹊学園の小中高大が連携し、また地域ともつながることを目的として、ESD 成蹊フォーラム 2017『武蔵野の自然と成蹊の学び』を、下記のとおり開催いたします。

なお、本フォーラムは、成蹊小学校、成蹊中学・高等学校、成蹊大学がワンキャンパスに存在する利点と伝統を活かした一貫教育（学校間連携）の取り組み「成蹊オープン・ゼミ」の一環として開催いたします。

第1部では「成蹊学園での環境教育やESD活動の報告」と題し、成蹊学園のESDの取り組みや、小中高大それぞれの学校における活動、学園ケヤキ並木の持続的維持管理の取り組みについて、在校生や教職員が発表を行います。

第2部では、「武蔵野の『地』の成り立ちを知る」と題し、帝京平成大学 現代ライフ学部経営マネジメント学科 兼 環境情報学研究科環境情報学専攻の小森次郎先生から、武蔵野台地や下町低地の成り立ちについて、成蹊キャンパス内のボーリングデータをもとに、数万年スケールの地殻変動や気候変動によって多摩川の扇状地が現在の武蔵野台地となった様子をわかりやすくご講演いただきます。

## — 記 —

テーマ：ESD 成蹊フォーラム 2017 『武蔵野の自然と成蹊の学び』

日時：2017年4月2日（日）13時00分～15時00分 （成蹊桜祭と同日開催）

会場：成蹊大学6号館301教室（東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1）

JR中央線・井の頭線「吉祥寺」駅より徒歩約15分、

または吉祥寺駅北口①・②番バス乗り場から関東バスで約5分「成蹊学園前」下車

概要：第1部 「成蹊学園での環境教育やESD活動の報告」

- ・成蹊学園のESDの取り組み
- ・成蹊小学校での活動
- ・成蹊中学・高等学校での活動
- ・成蹊大学での活動
- ・学園ケヤキ並木の持続的維持管理

第2部 「武蔵野の『地』の成り立ちを知る」

講師 小森次郎先生

（帝京平成大学現代ライフ学部経営マネジメント学科兼環境情報学研究科環境情報学専攻）

<講師プロフィール>

小森次郎（こもり じろう）

帝京平成大学現代ライフ学部経営マネジメント学科 専任講師

日本地学教育学会 常務委員会委員、広報委員会委員

国際協力機構（JICA）ブータン国経済省 長期専門家（2007～2009年）

詳細につきましては、企画室広報グループ（下記、問合せ先参照）までご連絡ください

成蹊学園 企画室 広報グループ（担当：賀屋）

TEL：0422-37-3517 FAX：0422-37-3704

Email：koho@jim.seikei.ac.jp